

# 地域における「活力ある市民防災」に関する研究と実践

中越市民防災安全士会

## 1 活動の背景と目的

### 【背景】

中越大震災を契機として、安全で安心な市民生活を守るためには、市民自身が防災意識を高め、家族や地域の安全を守る主体となることが大切であるという考え方が社会に芽生えてきた。中越市民防災安全士会は、そういう考え方を市民の目線で市民に伝えることを基本理念としている。

### 【目的】

会員が身につけた防災知識とノウハウをもって地域防災力の向上に寄与することとし、市民の防災意識を高め、活力ある地域の復活と防災による地域コミュニティの強化を支援し、市民とともに地域の安全で安心な社会の形成に積極的に関わっていかうとするものである。

## 2 活動経過

地域における「活力ある市民防災」について研究し、実践するという目的を実現するための事業の骨格は次のとおり。

- ・ 人材育成
- ・ マニュアルや資料の作成
- ・ 訓練（実践）

内容別には、次のように分類する。

- A 会員を対象とした講習会企画実施
- B 会員への講座受講支援
- C 市民と会員を対象とした講演会企画実施
- D 会の活動広報用パンフレット作成
- E 活動支援
- F 啓発活動

## 3 活動内容

分類	事業名	実施概要	結果
1 (A)	上級救命講習会	4月22日 早期の心臓マッサージ習得 AED操作習得	会員 30人

2 (A)	応急手当講習会	2月22日、28日、 3月1日(3日間) 応急手当普及員養成講座	会員 21人
3 (B)	災害ボランティア センター設置・運営 訓練受講支援	11月30日 にいがた災害ボランティアネッ トワーク主催 災害ボランティアセンター設 置・運営訓練	会員 1人
4 (C)	講演会 「非常食・災害食」	6月21日 ①「これからの非常食・災害食に 求められるもの」 レスキューフーズ:カレーライス	市民、会員 38人
		7月19日 ②「飲まず、食わず、休まずで働 けますか」 レスキューフーズ:五目御飯	市民、会員 40人
		8月9日 ③「被災地でも、災害弱者にいつ もの食事」 レスキューフーズ:お粥と鶏そぼ ろ	市民、会員 30人
5 (C)	地域イベント 「防災・防犯は子ども から」	7月13日 ①(デモ)	地域児童と保護者 29人
		9月20日 ②(町内全体) 身近な防災グッズで調理 明かり確保 応急手当	地域児童と保護者 100人
6 (C)	講演会 「防災と地域コミュニ ティ」	10月26日 東京都江戸川区「なぎさ防災会」 12年の活動に学ぶ 「進化を続ける街・防災コミュニ ティとは ～もの・ひと・ことづ くりから防災ネットワークへ～ 山古志視察と交流会	市民、会員 138人

		11月16日 東京都江戸川区「なぎさ防災会」 の防災イベントに参加、交流	会員 3人
		3月1日 東京都江戸川区「なぎさ防災会」 主催の防災コミュニティ講演会 に参加、交流 「迫り来る大災害の危機」 ・江戸川区のハザードマップ ・海拔ゼロメートル世界都市会 議を開催して	会員 1人
7 (C)	講座 「災害ボランティア講座」	1月31日 「やって来る大災害への備え」 災害ボランティアに必要な基礎 知識	市民、会員 100人 要約筆記あり
8 (C)	研修会 「防災・減災研修会」	11月16日 地域防災力強化への取組み 自主防災組織の設立と整備	市民、会員 30人 会員パネラー参加 2人
9 (D)	事業紹介パンフレット発行	8月 安全士会事業紹介パンフレット 作成	3,000部
10 (E)	自主防災活動支援	6月～3月 各地域に出向いて自主防災活動 支援	会員 延べ35人
11 (E)	中越市民防災安全 大学運営支援	9月6日 中越市民防災安全大学受講生と の討論会「地域社会の安全を考え る」	受講生 50人 会員パネラー参加 6人
12 (E)	図上訓練支援	1月27日 長岡市職員研修会でのDIG形 式図上訓練	長岡市職員、自主防災 関係市民 50人 会員 3人
13 (F)	啓発活動	11月1日 ホコ天会場（市民活動まつり）で の事業紹介、非常食紹介、AED 講習サポート、アンケート調査	会員 20人

## 4 活動の成果と展望

### 【成果】

#### (1) 人材育成による活動範囲の拡充

上級救命講習会、応急手当講習会の開催ならびに災害ボランティアセンター設置・運営訓練受講支援等、会員が新しい知識、技術習得にチャレンジすることを支援することができた。このことにより、今後、自主防災活動支援の中にAEDや応急手当に関する内容も加えていくことが可能となった。実際、21年度からは、長岡市消防本部から応急手当普及講座の支援を要請されている。

#### (2) 市民とともに学び、考え、活動する姿勢の確立

「非常食・災害食」「防災・防犯は子どもから」「防災と地域コミュニティ」「災害ボランティア講座」「防災・減災研修会」「図上訓練」等、市民とともに学び、市民とともに考え、市民とともに活動する事業を多彩に実施することができた。どの事業にも、常に市民の参加者が多かったことやアンケート結果からも知ることができるが、市民から大変喜んでいただき、今後に期待するという声も多く寄せられている。

一連の事業で、防災・減災は、日ごろの備えと災害発生直後の自分や近くにいる人の行動が重要であることを多くの市民に知っていただいた成果は非常に大きい。

#### (3) 災害弱者への配慮の重要性を確認

災害は、高齢者、子ども、障害のある人にとっては苦難が増えるということ、再認識することができた。

災害時は、公的支援が届くまでは自分で自分の身を守らなければならないが、高齢者、乳幼児、病人、障害者に配慮された備えが大切であることを市民とともに学んだ。たとえば、非常食の備えにおいて、実態に合った備えが必要である。また、安全で安心な生活を守るための情報は、高齢者や障害のある人、また、そういう家族がいる人にとっても重要な情報であり、行政任せにするのではなく、周囲の市民が届ける努力をすることの意義を認識できた。

以上を踏まえて1月に実施した「災害ボランティア講座」では、聴覚障害者のために要約筆記サービスをつけたところ、高齢者の方から「聴力も理解力も落ちてきているので、講師の話が即座に文字にして表示してもらえるサービスは、ありがたかった。おかげで、講師の話がよく理解できた。」という声があり、ちょっとした配慮で事業の成果が向上することを体験した。参加者から「また、こういう講演会や講座をやってほしい。」という声も多い。

#### (4) 協働と連携の実践

市民を巻き込んだ事業を多く実施した結果、行政との協働、他の市民活動団体との連携を実践することができた。いずれも、単独で実施するよりも参加者

が多くなる、内容が充実する、反響が良い等の成果が確認できた。

(5) 普段のコミュニティ力が防災力となる

東京都江戸川区「なぎさ防災会」の講演会と交流を通して、災害時に自分や家族、地域を守り、被害を最小限に抑えるのは、やはり地域コミュニティであることを改めて認識できた。

**【展望】**

助成金を執行することにより、本会の活動を広範に、また多彩に市民に向かって展開することができた。

話す者と聞く者が、同じ目線でものを見、考え、行動することができるという活動スタイルが、多くの参加者から喜んでもらえる成果につながったと思われる。このことは、災害時における自助・公助・共助の考え方を周知していこうとする本会意図に合致するものであり、今後の活動の基本姿勢としたい。

とりわけ、一連の事業を実施する中で「共助」の考え方を深めることができた。災害時において、地域コミュニティが担う役割の重要性について、今後の活動の中で明確に発信していきたい。また、地域コミュニティの活性化を支援する力として活動を展開していきたい。

事業の中で、東京都江戸川区「なぎさ防災会」の活動を知ることができたことは、特筆すべきことであった。この団体は、総務大臣賞受賞、東京都消防庁防災部門最優秀賞受賞等、12年にわたって学ぶべき活動を展開している。日本海側と太平洋側、山間地を抱える地域と4,000人が暮らす集合住宅地域、何から何まで対極的な地域と地域が「防災」というキーワードでつながった。遠く離れていても、顔が見える間柄になれば、いざ災害というときには互いの地域を気づかい、親戚のような支援もできるであろうという話で交流会が盛り上がった。実際、その後、江戸川区のハザードマップを見せていただきながら、海拔ゼロメートル地帯の防災体制をお聞きする機会も得た。ここでの経験は、今後、長岡市のハザードマップ作成への意見や図上訓練に活かしていきたい。

**【課題】**

長岡市災害対策本部によれば、平成20年度末における長岡市の自主防災会組織率は、79.24%になっている。この組織率アップには、本会会員の休日、夜間を問わない支援活動が少なからず貢献していると自負している。今後は、自主防災活動組織率の更なるアップを図ることはもちろんであるが、設立した自主防災会の運営、活動をどうしていくかが当面の課題である。

課題克服のために、講習会受講支援等会員全体のさらなるレベルアップや、資料作成等、分かりやすい知識、技能の伝達を推進したい。

【地域における「活力ある市民防災」実践編】



ホコ天会場でのイベントで市民に向けて  
非常食・災害食を紹介  
AED講習もサポート



講演会「非常食・災害食」  
レスキューフーズは、カレーライス、  
栗五目御飯、お粥と鶏そぼろ



東京都江戸川区「なぎさ防災会」講演会①  
離れていても親戚づきあいを！



東京都江戸川区「なぎさ防災会」講演会②  
江戸川区での活動紹介



東京都江戸川区「なぎさ防災会」講演会③  
長岡市の自主防災活動支援について紹介



東京都江戸川区「なぎさ防災会」講演会④  
安全士会の活動全般について紹介